



## ◆◆宣言解除後、学習活動も徐々に◆◆

緊急事態宣言が解除され、活動範囲も今までより広がってきました。感染防止対応は今までどおり行いながら、校外学習も始めました。音楽の歌唱・楽器の演奏等も距離を保って行います。業間や昼休みの過ごし方、図書館の利用なども従来どおりに戻しました。感染防止対応を最優先としていた先月までの生活と比べてできることが増え、活気がみなぎって参りました。様々な体験をとおして、主体的な学びを向上させていきたいと思ひます。



## ◆◆校外学習も始まりました◆◆

### 《10/6 3年生・4年生 社会科見学 ～市内の施設見学～》

今学期バスに乗って校外へ出かけるのは、これが初めてです。自分の五感を使い様々な体験ができました。1学期に引き続き、石川小の児童と一緒に出かけ、いい思い出がたくさんつくれました。

#### 3年生

鹿沼消防署→文化活動交流館→岩恵木工所



#### 4年生

雲龍寺→屋台のまち中央公園→文化活動交流館



### 《10/20、21 1, 2年生 生活科校外たんけん～池ノ森ではたらく人～》

1, 2年生が生活科「えがおのひみつたんけんたい」の学習で、はたらく人の様子を見学に行きました。牛の飼育をしている瓦井さん、にらを栽培している小林さん、そして、うどんのおいしい「いちよう庵」さんにたいへんお世話になりました。お仕事の合間に時間を作ってください、感謝に堪えません。見学をもとに、この後児童は、はたらく方々の「えがおのひみつ」をまとめていきます。



おたよりに掲載した内容も含め、本校のホームページも日々更新しております。  
「池ノ森小」で検索できますので、ご覧ください。

## ◆◆読書の秋 10月は「読書月間」です◆◆

読書を通して様々な知識を得たり、本との対話により思考力を高めたりできることから、日々、読書活動を推奨しております。今月は「読書月間」とし、様々な活動が繰り広げられました。

### 《10/15 わくわく集会》

読書月間に合わせ、わくわく委員の児童による「読み聞かせ」が行われました。本の題名は「おべんとうバス」。お弁当箱の様々な食材キャラに扮した児童が四方八方から登場し、会場を盛り上げてくれました。



### 《10/7 朝の読み聞かせ》

地域の方による読み聞かせが始まりました。例年行われている活動ですが、コロナ禍で先送りになっていたイベントです。児童も職員も、皆、再開を心待ちにしておりました。その第1日目は、「いのちをいただく」という紙芝居を読んでくださいました。大切に育てた牛を肉牛として手放す家族の思いや、その思いを受け止め牛の命を解く「坂本さん」の思い・・・そして、この本を児童のために選んでくださった読み聞かせ「植木さん」の思いなど、たくさんの思いが詰まった感動的な読み聞かせでした。今回、読み聞かせを担当してくださった植木さん、そして次回担当の瓦井さんも来てくださりお世話になりました。



### 《10/18 3年生から1年生へ、読み聞かせ》



3年生が、国語「班で意見をまとめよう」の活動で、1年生に読み聞かせをすることに決めました。そして1年生に内緒で練習を積み、当日を迎えました。1年生が食い入るように見つめる中で堂々と読み聞かせする3年生は、とってもお兄さんらしく見えました。



《この他にも・・・》 図書室では読書月間のイベントが行われていたり、校舎内の所々におすすめ図書のコナーが設置されていたりして、子どもたちの身近に本のある環境ができました。



詳しい内容は、本校のHPにも掲載しています。どうぞご覧ください。

